

## 第 71 回日本病理学会関東支部幹事会議事録

日時：平成 28 年 6 月 4 日（土） 11:00～12:00

場所：千葉大学医学部本館 2 階・大カンファレンスルーム

出席：内藤 善哉、北川 昌伸、森 一郎、近藤 哲夫、元井 紀子、大橋 隆治、森下 由紀雄、横尾 英明、石田 康生、藤原 正親、九島 巳樹、増田 しのぶ、横瀬 智之、小山 敏雄、横山 宗伯、矢持 淑子、加藤 良平、廣島 健三（第 71 回支部会世話人）、根本 哲生（第 72 回支部会世話人校担当）、池上 雅博（第 73 回支部会世話人）、原田 徹（第 73 回世話人校）、小野 祐子（関東支部事務局）  
欠席：大橋 健一、福嶋 敬宜、清水 道生、柴田 亮行、津田 均、美島 健二、中谷 行雄（敬称略、順不同）

### 【 審 議 事 項 】

#### 1. 議事録の確認について：

前回の幹事会の議事録は、メールで幹事・監事の先生に配信し、確認頂いたもので、議事録署名人の森一郎先生に署名をして頂く。今回の議事録に関しては、近藤 哲夫先生に議事録署名人になって頂き、議事録の確認後に署名をお願いすることになった。

#### 2. 平成 28 年度新役員の承認について：内藤支部長から本年度の新役員についての紹介があり、幹事会で承認された。

#### 3. 平成 27 年度会計報告、平成 28 年度予算案について：

- ・平成 27 年度会計（収支報告）が承認された。
- ・内藤支部長から、平成 28 年度予算案から、はがきに使用する印刷代を大幅に削減するとの提案があり、幹事会で承認された。今後、はがきでの通知は総会の案内のみとする。

#### 4. 今後の支部会開催予定について

- ・第 72 回日本病理学会関東支部学術集会  
（世話人：東邦大学医療センター 大森病院 渋谷 和俊 先生）  
日時：平成 28 年 9 月 24 日（土）
- ・第 73 回日本病理学会関東支部学術集会、第 137 回東京集談会  
（世話人：東京慈恵会医科大学 病理学講座 池上 雅博 先生）  
日時：平成 27 年 12 月 10 日（土）
- ・第 74 回日本病理学会関東支部学術集会  
（世話人：神奈川県立がんセンター 病理診断科 横瀬 智之 先生）  
日時未定
- ・第 75 回日本病理学会関東支部学術集会  
未定
- ・病理学サマーセミナー2017 夏の学校  
未定

#### 5. 病理学サマーセミナー2016 夏の学校

（世話人：東京警察病院病理診断科・横山 宗伯 先生）

#### 6. 診療行為に関連した死亡の調査について（日本医療事故調査・支援センターの動向）：

内藤支部長より、昨年 12 月から、222 件の事故報告があり、うち約 50 件が剖検されたとの報告があった。その詳細について、確認中である。

7. 専門医制度、研修医認定施設について、北川先生より以下のご説明があった。
- ・新たな専門医制度に対しての医師会からの見直し提案を受け、厚生労働省で、専門医養成の在り方に関する委員会が5月に開催された。
  - ・その中で、2017年度については専攻医の枠を、都市部ではこれまでの1.0倍、都市部以外では1.2倍とするとの試案がでている。
  - ・厚生労働省が、各学会に専門医制度のあり方に関するアンケート調査を行い、その結果をもとに制度の見直しや改変などが行われる見込みである。
  - ・以上の理由により、新制度の正式な導入が何時となるか、現時点では不明である（遅れることは必至）。
8. その他：
- ・支部会の規約改定について、内藤支部長から説明があり、承認された。
  - ・内藤支部長から、「支部会のポスター作成」をどうすべきかとの議題提出があり、作成に関し、各世話人の先生におまかせすることになった。
  - ・企業からの支援や賛助企画があり、受け入れる方向性が承認された。
  - ・内藤支部長から、「他の支部、学会、企業、団体からのアナウンスの依頼」をどうするかとの議題が提出されたが、「病理関連の団体や学会からの依頼で、かつ会員にメリットがあるもののみを、URLをホームページにアップする」ことが、了承された。

## 【報告事項】

1. 内藤支部長から、以下のごとく、会員数につき報告があった。
- 現況： 関東支部 会員数 1731、病理専門医数 831、口腔病理専門医数 53  
(病理学会全体 正会員数 4571、病理専門医数 2290、口腔病理専門医数 128)
2. 第70回日本病理学会関東支部学術集会在、平成28年3月12日(土)群馬大学医学部・横尾英明先生のお世話により、開催された。
3. 第71回日本病理学会関東支部学術集会在、平成28年6月4日(土)東京女子医科大学八千代医療センター・廣島健三先生のお世話により、開催される。
4. 支部業務の担当の報告：
- ・矢持先生より、最近の託児所の利用状況につき、ご報告があった。
  - ・「現在、未就学児のみが対象であるが、それを小学生まで拡大できないか、とのご意見があり病理学会の委員会でも検討中である」とのご説明があった。
5. 病理学会委員会の報告：
- 増田先生より、以下のご説明があった
- ・学会の精度管理委員会で作成した、“取り違え事故防止に関する取扱いマニュアル”が、病理学会のホームページにアップされており、それに関するパブリックコメントを募集中である。
  - ・施設ごとのEGFR遺伝子発現に関する調査を精度管理委員会で行う。

以上

近藤 哲夫

内藤 善哉